

FNIRSI

HRM-10

バッテリー内部抵抗テスター 日本語取扱説明書（参考訳）



ご使用前に安全上の注意を必ずお読みください。

翻訳・編集：泰宕商事株式会社

参考訳 v1 / 2026-10-12

参照原本：HRM-10多言語説明書、英文章節7～12ページ。

本書について

本書はメーカー原本をもとに、操作・仕様・安全上の注意を日本語で翻訳・整理した参考訳です。メーカー公式の日本語版ではありません。画面の文言、仕様、付属品が異なる場合は、実機の型番・ハードウェア版と対応するメーカー原本を確認してください。

メーカー原本の操作・仕様・安全注意を日本語で再構成した参考訳です。

構成

1. 安全上の注意
2. 概要・各部
3. 測定・レンジ設定
4. 選別・履歴・PC出力
5. ユーザー校正・初期化
6. 仕様
7. ファームウェア更新

1. 安全上の注意

- ・使用前に本書と対応するメーカー原本を読み、保管してください。可燃性・爆発性のある環境では使用しないでください。
- ・DC 100Vを超える電圧を入力しないでください。いかなる条件でも外部のAC電圧を入力しないでください。
- ・高温・多湿を避け、端子・回路を湿気による酸化から保護してください。
- ・ケルビンクリップは、各クリップの2枚の金属片が直接接触せず、どちらも電池電極へ良好に接触するよう取り付けます。接触不良では測定が安定せず、精度へ影響します。
- ・長期保管では電池残量を約50%（内蔵電池電圧3.7～3.9V）に維持するよう原本は案内しています。表示・充電管理で確認し、内蔵電池を自己判断で分解しないでください。最後の文は編集上の補足です。
- ・廃電池・廃機器は家庭ごみに混ぜず、地域の規則に従って処分してください。

試験信号と外部入力

内部抵抗の試験信号はAC 1kHzですが、外部から交流電圧を加えられるという意味ではありません。これは本体が生成する測定用信号です。編集上の説明です。

2. 概要・各部

HRM-10は4線式の内部抵抗測定器です。内部抵抗と電圧を同時測定して同じ画面へ表示します。自動／手動レンジ、しきい値による選別、履歴、測定データ表のPC出力、ユーザー校正に対応します。

各部	用途
測定端子	4線式テストリードを接続。
画面・キー	結果表示と設定。
充電／データ転送	USB Type-C、5V/1A。
充電表示	状態を確認。原本に色ごとの説明はありません。
リセット穴・スタンド	本体のリセット用と据置用。原本にリセット穴の具体的な操作はありません。

電源／OKキー：短押しで起動、長押しで終了。左キーは戻る／左、右キーはメニュー／右、上キーはV／上、下キーはR／下の表示です。

3. 測定・レンジ設定

1. 電源／OKを短押しして起動し、測定用の4線式リードを本体へ接続します。原本のクリップ接触条件を守り、電池電極へ取り付けてください。
2. 同じ画面の電圧と内部抵抗を読みます。自動レンジでは本体がレンジを選択します。原本の測定範囲・入力上限を守ってください。
3. 電圧レンジはV／上を短押しして選び、左右キーでAuto／1V／10V／100Vを切り替えます。
4. 抵抗レンジはR／下を短押しして選び、左右キーでAuto／20m Ω ／200m Ω ／2 Ω ／20 Ω ／200 Ω を切り替えます。

判定の意味

内部抵抗と電圧だけで電池容量、残寿命、充電安全性をすべて評価できるものではありません。選別結果は設定した基準に対する結果です。編集上の補足です。

4. 選別・履歴・PC出力

右／メニューキーを長押ししてメニューを開き、Sorting Modeを選択しOKで入ります。8組のカスタムしきい値グループがあり、V／上・R／下でグループを切り替え、左右キーで設定するしきい値を選びます。実機の表示に従って区間を設定してください。

測定結果を設定したしきい値区間と比較して合格／不合格を判定し、結果は自動で履歴へ保存されます。原本に履歴の保存件数や詳細な閲覧キー順はないため、本書で固定値を追加していません。

PC出力：USBからType-Cのデータケーブルで本体をPCへ接続するとUSBドライブが表示されます。その中の表が記録データです。必要なデータをPCへコピーしてください。原本に対応OSや表ファイル形式の明記はありません。

5. ユーザー校正・初期化

右／メニューキーを長押ししてメニューを開き、電圧または抵抗の校正を選び、OKで入ります。画面の指示に従い対象レンジを選択して校正します。各レンジは独立した手動校正で、他のレンジへ影響しません。

工場出荷設定へ戻すと、工場校正パラメーターへ戻ります。

校正用基準

メーカー原本に校正器・基準値・詳細な接続手順はありません。未確認の値や不適切な信号を加えず、実機画面とメーカー案内を確認してください。これは編集上の補足です。

6. 仕様

項目	電圧	抵抗
測定範囲	0～±100V DC	0～200Ω
精度（原本）	±0.5%	±0.5%
レンジ	Auto／1V／10V／100V	Auto／20mΩ／200mΩ／2Ω／20Ω／200Ω

精度の百分率に対する読取り値・フルスケールの区別、digits項、試験条件は原本表に詳しい記載がありません。本書で保証条件を補いません。

項目	原本の値
試験信号	AC 1kHz
充電	USB Type-C、5V/1A
内蔵電池	1000mAhリチウム電池
機能	ユーザー校正、選別、履歴、データ出力
使用環境	-10～45 ° C、相対湿度80%未満
保管環境	-20～80 ° C、相対湿度80%未満
寸法・重量	158.7×80.5×28.4mm、225g

7. ファームウェア更新

1. USBからType-Cのデータケーブルで本体をPCへ接続します。
2. 左キーを押したまま電源キーを短押しし、更新画面へ入ります。
3. PCに表示されたUSBドライブへ、メーカー配布のHRM-10対応ファームウェアをコピーすると自動更新します。

更新ファイル

実機の型番・版に合うファイルを使い、転送中は電源・接続を切らないでください。対応OSやファイル名は原本に明記されていないため、認識しない場合はメーカーの対応案内を確認してください。編集上の補足です。

参照資料とお問い合わせ

参照原本：HRM-10多言語説明書、英文章節7～12ページ。

原本の製造元：Shenzhen FNIRSI Technology Co., Ltd.

メーカー資料：<https://taigo-shoji.co.jp/manuals/fnirsi/hrm-10-multi-a3a67242e9d2.pdf>

製品・相談窓口：taigo-shoji.co.jp

お問い合わせ：support@taigo-shoji.co.jp

保証・初期不良対応は購入先の案内をご確認ください。原本にあるメーカー独自の保証延長、販売条件、広告表現は、泰宥商事の保証条件として転記していません。

原本との対応

原本の章・ページ	本書での扱い
7ページ	概要・使用前の注意を翻訳。
8～9ページ	面板の各部と端子を整理。
10ページ	全仕様と測定環境を保持。
11ページ	起動、各レンジ、選別、出力、校正のキー図を目視照合。
12ページ	更新、100V上限、AC禁止、クリップ・保管注意を翻訳。保証広告は当社条件と分離。